



「認知症をよく理解するための 9 大法則・1 原則」をご存じですか？

認知症には『アルツハイマー型認知症』『脳血管性認知症』『レビー小体型認知症』『前頭側頭型認知症』等、さまざまな種類があります。現れる症状は多様で人によって違います。

身内の方に、物忘れが酷くなり何度も同じことを繰り返したり、家族の顔や自分の家がわからなくなるようなこと

が起これと、どうしてよいのかわからず混乱してしまう方が多いです。

今回は川崎幸クリニック 杉山孝博院長が提唱する『認知症介護のための 9 大法則・1 原則』を紹介します。この 9 大法則・1 原則を覚えておくと、認知症の方の行動が理解しやすくなり、介護ストレスの軽減につながると言われています。

9 大法則・1 原則

- 法則 1 **記憶障害に関する法則** 最近の出来事から忘れてしまいます。
- 法則 2 **症状の出現強度に関する法則** 身近な人に対して、認知症の症状がより強く出ます。
- 法則 3 **自己有利の法則** 自分にとって不利益なことは認めない傾向があります。
- 法則 4 **まだら症状の法則** 認知症の症状が進行しても、正常な部分は残っています。
- 法則 5 **感情残像の法則** 出来事を忘れても、感情は残ります。
- 法則 6 **こだわりの法則** ひとつのことにこだわりが強くなります。
- 法則 7 **作用・反作用の法則** 認知症の人に対して強い対応をすると、相手からも強い反応が返ってきます。
- 法則 8 **症状の了解可能性に関する法則** 認知症の人の立場に立つと理解できる。
- 法則 9 **衰弱の進行に関する法則** 認知症の人の老化は、非認知症高齢者の 2～3 倍で進行すると言われています。

介護の原則

認知症の人が形成している世界を理解し、大切にする。その世界と現実とのギャップを感じさせないようにする。

出典：公益社団法人 認知症の人と家族の会

地域包括支援センターは、地域の皆様の相談窓口です



介護・健康・福祉等の相談をお受けしています。
まずは、お電話ください。

電話 **046-250-1108**

営業時間 月～金曜 8:30～17:00 / 土曜 8:30～12:00

担当地区 戸室・恩名・温水・温水西・長谷・愛名・毛利台



看護師 田中

新入職員紹介

地域の皆様のお声や思いを大切にし、皆様が健やかに安心して生活いただけるよう頑張ります。
どんなことでもご相談ください。
どうぞよろしくお願いいたします。

ケアマネ連絡会

7月10日南毛利公民館にて南毛利ケアマネ連絡会を開催しました。南毛利地域包括支援センター・障がい者相談支援事業所ちいさな世界・厚木市社会福祉協議会・厚木市権利擁護支援センターより、担当者の紹介や、活動内容、今年度の予定、変更点などを地域のケアマネジャーへ共有しました。

ケアマネジャーの皆さんからも自己紹介をいただき、通じて顔の見える関係づくりが進みました。

参加者からは「地域の高齢者の状況がよく分かった」「障害者支援のことを知り相談しやすくなった」「権利擁護の活動を理解でき、必要な時に繋がっていきたい」など、前向きな声が寄せられました。

南毛利地域包括支援センターでは、これからもケアマネジャーの皆さんが活動しやすい地域づくりに取り組んでいきます。



愛名やまゆり園 「介護保険のお勉強会」

8月28日愛名やまゆり園に訪問し、介護保険の勉強会をしました。テーマは「介護保険制度について」です。当日は愛名やまゆり園、厚木精華園の職員さんが参加。制度やサービス内容、サービスの調整方法などを、お伝えしました。その他、障がいの入所施設からの介護保険制度移行や介護保険適用除外施設で生活していても介護保険制度利用に向けて今後できそうなことにはどのようなことがあるのかなど意見交換をしました。参加者からは「制度をこえてさまざまな事業所が日頃から顔をあわせて意見交換や情報共有、課題発見をしていくことが大切なのではないか」「今後も話し合いの機会を持っていきたい」との声が聞かれ、今後につながる会となりました。



南毛利カフェ 開催



7月16日南毛利公民館にて南毛利カフェを開催し、28名の方にご参加いただきました。今回は認知症サポーター養成講座を行い、講師に厚木市立病院 / かんきクリニックで診療を行う石井卓也先生を迎えました。講義後の質疑応答では、認知症への向き合い方は人生をどう締めくくるかにつながると話がありました。参加された方々から「日常生活の場面に落とし込まれた認知症症状の説明が非常にわかりやすかった」等と好評の声を多数いただきました。

引き続き、南毛利地域包括支援センターでは南毛利カフェを定期開催しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。詳細は公民館だよりに掲載予定です。ご確認ください。



今年も鮎祭りに行き、夜空に広がる鮮やかな花火を楽しむ事が出来ました。打ちあがる花火に合わせて歓声をあげる子供達の姿がとても可愛く、心癒されました。今年の夏は厳しい猛暑でしたが、朝晩は少しずつ過ごしやすくなってきたように感じます。これから季節の変わり目となりますが、どうぞ体調にお気をつけてお過ごしください。木々が色づき始める美しい風景を眺めたり、秋の夜長を楽しんでいただけたらと思います。

スタッフのつぶやき

